

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	外国語 (英語)
科目 (Subject)	エッセイライティング I
担当者 (Subject Teacher)	戸塚、笹生、西端、末
学年・クラス (Grade・Class)	2年A,B,C,D,E,F組 (グループ2, 3, 4, 5)
単位数 (Number of units)	2単位
使用教科書 (Text Books)	英文法・語法問題1000、新英語の構文150、英文法・語法Vintage
校外学習 (Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)
4技能をバランスよく身に付け、日常生活のあらゆる場面に応じて適切にコミュニケーションをとることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
社会的話題を含むあらゆる物事について意見交換をし、相手の意見を理解したうえで、論理的に自分の意見を述べるができる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
豊かな国際感覚を持ち、多様なバックグラウンドを持つ相手とも、グローバルな視点で互いの意見を交換し、対話を深めることができる。知識を深めたい分野について、英語を媒介として、情報収集をしたり探求したりすることができる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
英語の文法、および、文法が表す英語的概念を理解し、表現されたものを正しく理解し、文法を正しく使用し考えなどを正確に表現することができる。	読んだり聞いたりした内容を正確に理解し、内容をまとめ、また、多岐にわたる話題に関して考えを述べたりすることができる。	科目の学習を通し、自らの学びや、学習内容や題材における課題を見出し、改善に努めることができる。また、授業に関わる活動に主体的・協動的に取り組むことができる。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域				評価規準 Evaluation Criteria	Alotted Hours			記 時 数
			聞	読	書	書		知	思	態	
1学期 (1st semester)	動詞の語法、時制 【知識及び技能】 動詞を正しく使うことができる。 また、時制に注意しながら表現できる。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な時制の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協動的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、動詞の語法、時制に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して動詞の語法、時制を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	○	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○				○	○		1	
	態、助動詞、仮定法、不定詞 【知識及び技能】 態、助動詞、仮定法、不定詞、またそれらに関する慣用表現等を正しく使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な態、助動詞、仮定法、不定詞の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協動的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、態、助動詞、仮定法、不定詞に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して態、助動詞、仮定法、不定詞を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	○	○	○	○	14
定期考査 Examination			○				○	○		1	
2学期 (2nd semester)	動名詞、分詞、形容詞の語法 【知識及び技能】 動名詞、分詞、形容詞の語法、またそれらに関する慣用表現等を正しく使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 英語的な動名詞、分詞、形容詞の概念を正しく理解し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に関わる活動に主体的・協動的に参加し、理解を深める。	①問題演習を通して、動名詞、分詞、形容詞に関するルールの定着を図る。 ②和文英訳の問題演習を通して動名詞、分詞、形容詞を意識した英文が書けるようになる。	○	○	○	○	○	○	○	○	14
	定期考査 Examination			○				○	○		1

